

魚介類の名称のガイドライン

(生鮮食品)

1 魚介類の名称（一般ルール）

① 魚介類の種ごとの名称の表示

魚介類は、種により品質や価格に違いがある場合が多いため、消費者の商品選択に際し種名は重要な情報となることから、種による形態や品質の違いが生産者や流通業者の間で認識され、これが取引価格に反映されている場合は、原則として、種ごとの名称を表示してください。

なお、消費者の商品選択に資するためには、消費者に正確な情報を提供する必要がある一方で、馴染みのない標準和名等の表示によって消費者が混乱することがないように配慮する必要があります。このため、種に応じて、標準和名を基本としつつも、より広く一般に使用されている名称があれば、この名称を表示することができます。

(例) 一般に使用されている名称を表示する例

標準和名	一般に使用されている名称
キアッコウ	アッコウ
ホッコクアカエビ	アマエビ、ナンバンエビ

② 複数の魚介類の総称の表示

複数の種の間で形態や品質の差が判然ではない等の理由から、種名の表示が困難であったり、又は消費者の商品選択にとって有用でない場合も少なくありません。このような場合は、属名、科名、広く一般的に使用されている呼称等を勘案し、その魚介類の内容を的確に表し一般に理解される総称を表示してください。

(例) 複数の魚介類の総称の例

標準和名	総称
ハマグリ チョウセンハマグリ シナハマグリ	ハマグリ

③ 標準和名が付けられていない種の名称の表示

標準和名が付けられていない種については、広く一般的に使用されている名称、原産国での名称、通常取引名、学名等を勘案し、その魚介類の内容を最も的確に表し一般に理解される名称を表示してください。

(例) 標準和名が付けられていない場合

学名 (原産国での名称)	名称
<i>Sardina pilchardus</i> (サーディン)	イワシ

以上の考え方に従って、現在流通している国産の魚介類の名称を例示すれば、別表1のとおりとなります。

(参考) 魚介類の学名と標準和名

○ 学名

生物の学術上の名称で、ラテン語で表記されます。種の学名は、国際動物命名規約に基づき、属名と種小名で表記されます。例えば、ニホンウナギ(標準和名)の学名は、*Anguilla japonica*で、*Anguilla*が属名、*japonica*が種小名を表します。「種」をまとめたものを「属」、「属」をまとめたものを「科」、「科」をまとめたものを「目」といいます。

○ 標準和名

分類学等の専門家により各々の種等の分類単位に付けられた和名です。任意に提唱された和名が、専門家間で認知され、一般向けの書物等でも使用されることにより、日本全国の標準となったものです。海外漁場魚介類及び外来種の中には、専門家間で複数の異なった和名が提唱されている場合もあり、標準和名の統一は、魚介類の分類に応じて日本魚類学会、日本貝類学会、日本甲殻類学会が取り組んでいます。

2 成長名、季節名

成長段階に応じた名称(成長名)や季節に応じた名称(季節名)がある魚介類については、成長名や季節名がその内容を表すものとして一般に理解されるものである場合は、それらの名称を表示することができます。

ただし、季節名は日本国内でのその時期の呼び名であり、輸入される外国産魚類には季節名を表示できません。

(例) 成長名と季節名

○ 成長名

- ・ブリ⇒ワカシ⇒イナダ⇒ワラサ⇒ブリ (東京)
⇒ツバス⇒ハマチ⇒メジロ⇒ブリ (大阪)
- ・サケ⇒ケイジ (母川に回帰する前の未成熟なもの)

○ 季節名

- ・サケ⇒アキサケ・アキアジ（秋頃に産卵のために沿岸に回遊してきたもの）
トキサケ・トキシラズ（春から初夏に沿岸に回遊してきたもの）

3 地方名

地域特有の名称（地方名）がある魚介類については、その地方名がその内容を表すものとして一般に理解される地域においては、その地方名を表示することができます。ただし、その地方名が一般に理解される地域以外の地域においても販売される場合は、消費者がその魚介類の種を明確に識別できるよう地方名に標準和名を併記してください。

（例）地方名の例

標準和名	地方名（対象地域）
キダイ	ハナダイ（神奈川）
チダイ	ハナダイ（小名浜、小湊）
スルメイカ	マイカ（三陸、北海道）
コウイカ	マイカ（瀬戸内海）
マアナゴ	ハモ（北海道・東北、山陰）
クロダイ	チヌ（西日本）
イボダイ	シズ・ボウゼ（関西）

4 海外漁場魚介類及び外来種

海外漁場魚介類及び外来種については、標準和名が付けられていない種もあることから、消費者に優良誤認（例えば分類学上無関係であるにもかかわらず高級魚類に似せた名称を付して、あたかもその類縁種であるように誤認させること）を生じさせないような配慮が必要であり、上記1の魚介類の名称の一般ルールに従って、その内容を最も的確に表し一般に理解される名称を表示してください。

学名	使用できる名称	使用できない名称例
<i>Ictalurus punctatus</i>	チャネルキャットフィッシュ	シミスダイ、カワガ

なお、輸入水産物については、食品表示基準において、「名称」と共に「原産国名」（生産水域名の併記も可）を表示しなければならないこととされています。

以上の考え方に従って現在流通している海外漁場魚介類及び外来種の名称を例示すれば、別表2のとおりとなります。

5 交雑種（ハイブリッド：hybrid）・改良種

異種・異属間で人為的に交配されて作出された魚介類の名称については、交雑に用いた魚介類の名称を表示し、「交雑種である旨」を併記してください。

（例）交雑種であるブリヒラ（近畿大学の登録商標）の名称の表示例

ブリ×ヒラマサ（交雑種）

また、選択育種を行うなどして作出された魚介類の名称については、当該改良種に使用されている品種名を表示してください。

(例) ドナルドソン・ニジマス

6 ブランド名

ブランド名（商品名）は、食品表示法に基づく魚介類の「名称」ではないことから、魚介類の名称としては使用できません。なお、ブランド名を任意に商品に表示することは差し支えありませんが、景品表示法の不当表示や食品表示基準の表示禁止事項に該当するような用語を使用してはなりません。

(例)

ブランド名（商品名）	魚介類の名称（標準和名）
関さば	マサバ
越前ガニ	ズワイガニ
明石タコ	マダコ

(加工食品)

1 水産物加工食品の原材料名（一般ルール）

水産物加工食品は、一般に加工度が低く原材料がおおむね原形をとどめているものから、加工度が高く複数の原材料が混合使用され原形をとどめていないものまで多種多様なものがあります。このため、水産加工品の原材料名については、魚介類の名称のルールを基本としつつ、品目特性に応じてその内容を最も的確に表し一般に理解される名称を表示してください。

また、塩干物や味付け切り身等生鮮食品に近似する加工度の低い水産物加工品については、消費者からの要望も踏まえ、魚介類の名称のルールに準じて原材料名を表示してください。

(例) 加工度が低い水産物加工食品の原材料名の表示例

水産物加工食品の名称	原材料名
かれい干物	むしがれい
さけ粕漬け	べにざけ、酒粕、みりん、…
塩蔵さけ	しろさけ、食塩

2 水産物加工食品のブランド名

水産物加工食品のブランド名（商品名）は、食品表示法に基づく水産物加工食品の「名称」や「原材料名」ではないことから、これらの名称や原材料名としては使用できません。なお、ブランド名を任意に商品に表示することは差し支えありませんが、景品表示法の不当表示や食品表示基準の表示禁止事項に該当するような用語を使用してはなりません。

(例) 水産物加工食品のブランド名の例

水産物加工食品のブランド名	水産物加工食品の名称	原材料名
静岡産鰻蒲焼き	うなぎ蒲焼き	うなぎ
関あじ一夜干し	あじ一夜干し	まあじ

(別表 1)

国産の生鮮魚介類の名称例

種・亜種の標準和名	左欄に代わる 一般的名称例	学名 (種名)	備考
【魚類】			
ネズミザメ	—	<i>Lamna ditropis</i>	
アオザメ	—	<i>Isurus oxyrinchus</i>	
アブラツノザメ	—	<i>Squalus acanthias</i>	
アカエイ	—	<i>Hemitrygon akajei</i>	
ウルメイワシ	—	<i>Etrumeus teres</i>	
マイワシ	—	<i>Sardinops melanostictus</i>	
カタクチイワシ	—	<i>Engraulis japonica</i>	
ニシン	—	<i>Clupea pallasii</i>	
ニホンウナギ	ウナギ (*)	<i>Anguilla japonica</i>	*ウナギ属の 総称
マアナゴ	アナゴ (*)	<i>Conger myriaster</i>	*アナゴ科の 総称
クロアナゴ	アナゴ (*)	<i>Conger japonicus</i>	
ハモ	—	<i>Muraenesox cinereus</i>	
スズハモ	ハモ	<i>Muraenesox bagio</i>	
ニギス	—	<i>Glossanodon semifasciatus</i>	
キュウリウオ	—	<i>Osmerus dentex</i>	
シシャモ	—	<i>Spirinchus lanceolatus</i>	
ワカサギ	—	<i>Hypomesus nipponensis</i>	
チカ	—	<i>Hypomesus japonicus</i>	
アユ	—	<i>Plecoglossus altivelis altivelis</i>	
シラウオ	—	<i>Salangichthys microdon</i>	
イワナ	—	<i>Salvelinus leucomaenis</i>	
ニジマス	—	<i>Oncorhynchus mykiss</i>	
サクラマス・ヤマメ (* 1)	—	<i>Oncorhynchus masou masou</i> <i>Oncorhynchus masou ishikawae</i>	* 1 サクラマスの 陸封型・ 河川残留型
サツキマス・アマゴ (* 2)	—	<i>Oncorhynchus gorbuscha</i> <i>Oncorhynchus keta</i>	* 2 サツキマスの 陸封型・ 河川残留型
カラフトマス	アオマス (*3)、ピン クサーモン	<i>Oncorhynchus kisutch</i> <i>Oncorhynchus tshawytscha</i>	* 3 地方名 * 4 季節名
サケ	シロサケ、アキサケ(*4)、 アキアジ (*4)	<i>Oncorhynchus nerka</i>	
ギンザケ	—		
マスノスケ	キングサーモン		
ベニサケ	—		
マエソ	—	<i>Saurida macrolepis</i>	

ワニエソ	—	<i>Saurida wanieso</i>	
アオメエソ	ヒカ (*)	<i>Chlorophthalmus albatrossis</i>	* 地方名
サンマ	—	<i>Cololabis saira</i>	
サヨリ	—	<i>Hyporhamphus sajori</i>	
トビウオ	—	<i>Cypselurus agoo agoo</i>	
エゾイソアイナメ	—	<i>Physiculus maximowiczi</i>	
マダラ	—	<i>Gadus macrocephalus</i>	
スケトウダラ	スケソウダラ	<i>Theragra chalcogramma</i>	
キアンコウ	アンコウ	<i>Lophius litulon</i>	
キンメダイ	キンメ	<i>Beryx splendens</i>	
ボラ	—	<i>Mugil cephalus cephalus</i>	
アカカマス	—	<i>Sphyraena pinguis</i>	
ヤマトカマス	—	<i>Sphyraena japonica</i>	
クロシビカマス	スミヤキ (*)	<i>Promethichthys prometheus</i>	* 地方名
スズキ	—	<i>Lateolabrax japonicus</i>	
キジハタ	—	<i>Epinephelus akaara</i>	
クエ	—	<i>Epinephelus bruneus</i>	
マハタ	—	<i>Epinephelus septemfasciatus</i>	
ムツ	—	<i>Scombrops boops</i>	
ブリ	—	<i>Seriola quinqueradiata</i>	
ヒラマサ	—	<i>Seriola lalandi</i>	
カンパチ	—	<i>Seriola dumerili</i>	
マアジ	—	<i>Trachurus japonicus</i>	
ムロアジ	—	<i>Decapterus muroadsi</i>	
マルアジ	—	<i>Decapterus maruadsi</i>	
メアジ	—	<i>Selar crumenophthalmus</i>	
シマアジ	—	<i>Pseudocaranx dentex</i>	
イトヒラアジ	—	<i>Carangichthys dinema</i>	* キンガメアジ属の総称
ギンガメアジ	ヒラアジ (*)	<i>Caranx sexfasciatus</i>	
シイラ	—	<i>Coryphaena hippurus</i>	
シログチ	イモチ	<i>Pennahia argentata</i>	
クログチ	—	<i>Atrobucca nibe</i>	
キグチ	—	<i>Larimichthys polyactis</i>	
バラヒメダイ	—	<i>Pristipomoides typus</i>	
イサキ	—	<i>Parapristipoma trilineatum</i>	
ソコイトヨリ	—	<i>Nemipterus bathybius</i>	
イトヨリダイ	イトヨ	<i>Nemipterus virgatus</i>	
キダイ	キンコダイ	<i>Dentex hypselosomus</i>	
チダイ	—	<i>Evynnis tumifrons</i>	
マダイ	—	<i>Pagrus major</i>	

クロダイ	—	<i>Acanthopagrus schlegelii</i>		
ツボダイ	—	<i>Pentaceros japonicus</i>		
イシダイ	—	<i>Oplegnathus fasciatus</i>		
ハタハタ	—	<i>Arctoscopus japonicus</i>		
スギ	—	<i>Rachycentron canadum</i>		
バショウカジキ	—	<i>Istiophorus platypterus</i>		
マカジキ	—	<i>Kajikia audax</i>		
クロカジキ	—	<i>Makaira nigricans</i>		
シロカジキ	—	<i>Istiophorus indica</i>		
メカジキ	—	<i>Xiphias gladius</i>		
マサバ	—	<i>Scomber japonicus</i>		
ゴマサバ	—	<i>Scomber australasicus</i>		
サワラ	—	<i>Scomberomorus niphonius</i>		
ハガツオ	—	<i>Sarda orientalis</i>		
ヒラソウダ	—	<i>Auxis thazard</i>		
カツオ	—	<i>Katsuwonus pelamis</i>		
キハダ	キハダマグロ	<i>Thunnus albacares</i>		
メバチ	バチマグロ、メバチマグロ	<i>Thunnus obesus</i>		
ビンナガ	ビンチョウ、ビンナガマグロ	<i>Thunnus alalunga</i>		
クロマグロ	ホシマグロ	<i>Thunnus orientalis</i>		
ミナミマグロ	インドマグロ	<i>Thunnus maccoyii</i>		
タチウオ	—	<i>Trichiurus japonicus</i>		
アカメバル	メバル (*)	<i>Sebastes inermis</i>	*再分類前の名称	
シロメバル	メバル (*)	<i>Sebastes cheni</i>		
クロメバル	メバル (*)	<i>Sebastes ventricosus</i>		
ウスメバル	—	<i>Sebastes thompsoni</i>		
クロメヌケ	—	<i>Sebastes glaucus</i>		
ヤナギメバル	—	<i>Sebastes itinus</i>		
ヤナギノマイ	—	<i>Sebastes steindachneri</i>		
アコウダイ	—	<i>Sebastes matsubarae</i>		
アラメヌケ	—	<i>Sebastes melanostictus</i>		
アラスカメヌケ	アカウオ、メヌケ	<i>Sebastes alutus</i>		
オオサガ	—	<i>Sebastes iracundus</i>		
バラメヌケ	—	<i>Sebastes baramenuke</i>		
クロソイ	—	<i>Sebastes schlegelii</i>		
カサゴ	—	<i>Sebastiscus marmoratus</i>		
キチジ	—	<i>Sebastolobus macrochir</i>		
ギンダラ	—	<i>Anoplopoma fimbria</i>		
アイナメ	—	<i>Hexagrammos otakii</i>		
ホッケ	—	<i>Pleurogrammus azonus</i>		

キタノホッケ	シマホッケ	<i>Pleurogrammus monoptyerygius</i>	
ホウボウ	—	<i>Chelidonichthys spinosus</i>	
カナガシラ	—	<i>Lepidotrigla microptera</i>	
ヒラメ	—	<i>Paralichthys olivaceus</i>	
クロウシノシタ	シタビラメ (*)	<i>Paraplagusia japonica</i>	*ウシノシタ科 の総称
アカシタビラメ	シタビラメ (*)	<i>Cynoglossus joyneri</i>	
イヌノシタ	シタビラメ (*)	<i>Cynoglossus robustus</i>	
アブラガレイ	—	<i>Atheresthes evermanni</i>	
カラスガレイ	—	<i>Reinhardtius hippoglossoides</i>	
オヒョウ	—	<i>Hippoglossus stenolepis</i>	
アカガレイ	—	<i>Hippoglossoides dubius</i>	
ソウハチ	—	<i>Cleisthenes pinetorum</i>	
ムシガレイ	—	<i>Eopsetta grigorjewi</i>	
マツカワ	—	<i>Verasper moseri</i>	
メイタガレイ	—	<i>Pleuronichthys cornutus</i>	
アサバカレイ	—	<i>Lepidopsetta mochigarei</i>	
コガネガレイ	—	<i>Limanda asper</i>	
マガレイ	—	<i>Pseudopleuronectes herzensteini</i>	
マコガレイ	—	<i>Pseudopleuronectes yokohamae</i>	
クロガレイ	—	<i>Pseudopleuronectes obscurus</i>	
イシガレイ	—	<i>Platichthys bicoloratus</i>	
ヤナギムシガレイ	—	<i>Tanakius kitaharae</i>	
ヒレグロ	—	<i>Glyptocephalus stelleri</i>	
ババガレイ	ナメタガレイ	<i>Microstomus achne</i>	
カワハギ	—	<i>Stephanolepis cirrifer</i>	
ウマヅラハギ	—	<i>Thamnaconus modestus</i>	
トラフグ	—	<i>Takifugu rubripes</i>	
カラス	—	<i>Takifugu chinensis</i>	
ショウサイフグ	—	<i>Takifugu snyderi</i>	
ナシフグ	—	<i>Takifugu vermicularis</i>	
マフグ	—	<i>Takifugu porphyreus</i>	
シロサバフグ	—	<i>Lagocephalus spadiceus</i>	
クロサバフグ	—	<i>Lagocephalus gloveri</i>	
【貝類】			
トコブシ	—	<i>Haliotis diversicolor aquatilis</i>	*ミカイ科 の大型巻貝 の総称
メガイアワビ	アワビ (*)	<i>Haliotis gigantea</i>	
クロアワビ	アワビ (*)	<i>Haliotis discus discus</i>	
エゾアワビ	アワビ (*)	<i>Haliotis discus hannai</i>	
マダカアワビ	アワビ (*)	<i>Haliotis madaka</i>	
サザエ	—	<i>Turbo cornutus</i>	

アカニシ	—	<i>Rapana venosa</i>	
エゾボラ、 チジミエゾボラ、 チョウセンボラ等	ツブ、バイ	<i>Neptunea</i> 属 (エゾボラ属)	
エゾバイ、 ツバイ、 シロトマキバイ等	ツブ、バイ	<i>Buccinum</i> 属 (エゾバイ属)	
アカガイ	—	<i>Scapharca broughtonii</i>	
サルボウガイ	—	<i>Scapharca kagoshimensis</i>	
ムラサキイガイ	ムルガイ	<i>Mytilus galloprovincialis</i>	
イガイ	—	<i>Mytilus coruscus</i>	
タイラギ	タイカガイ	<i>Atrina pectinata</i>	
イタヤガイ	—	<i>Pecten albicans albicans</i>	
ホタテガイ	—	<i>Patinopecten yessoensis</i>	
マガキ	—	<i>Crassostrea gigas</i>	
イワガキ	—	<i>Crassostrea nippona</i>	
スミノエガキ	—	<i>Crassostrea ariakensis</i>	
バカガイ	アオヤギ	<i>Mactra chinensis</i>	
ウバガイ	ホツカガイ	<i>Pseudocardium sachalinensis</i>	
ミルクイ	ミルクイ	<i>Tresus keenae</i>	
ヤマトシジミ	シジミ	<i>Corbicula japonica</i>	
アサリ	—	<i>Ruditapes philippinarum</i>	
ハマグリ	ハマグリ (*)	<i>Meretrix lusoria</i>	*ハマグリ属 の総称
ミスハマグリ	ハマグリ (*)	<i>Metetrix lyrata</i>	
チョウセンハマグリ	ハマグリ (*)	<i>Metetrix lamarckii</i>	
ナミガイ	シロミ	<i>Panopea japonica</i>	
【頭足類】			
コウイカ	—	<i>Sepia esculenta</i>	
ケンサキイカ	—	<i>Loligo edulis</i>	
ヤリイカ	—	<i>Loligo bleeker</i>	
アオリイカ	—	<i>Sepioteuthis lessoniana</i>	
ホタルイカ	—	<i>Watasenia scintillans</i>	
スルメイカ	—	<i>Todarodes pacificus</i>	
アカイカ	—	<i>Ommastrephes bartramii</i>	
マダコ	—	<i>Octopus vulgaris</i>	
テナガダコ	—	<i>Octopus minor</i>	
イイダコ	—	<i>Octopus ocellatus</i>	
ミズダコ	—	<i>Octopus dofleini</i>	
ヤナギダコ	—	<i>Octopus conispadiceus</i>	
【甲殻類】			

クマエビ	—	<i>Penaeus semisulcatus</i>	
ウシエビ	ブラックタイガー	<i>Penaeus monodon</i>	
クルマエビ	—	<i>Marsupenaeus japonicus</i>	
コウライエビ	タイショウエビ	<i>Fenneropenaeus chinensis</i>	
サクラエビ	—	<i>Sergia lucens</i>	
シバエビ	—	<i>Metapenaeus joyneri</i>	
ヨシエビ	—	<i>Metapenaeus ensis</i>	
ポタンエビ		<i>Pandalus nipponensis</i>	
ホッカイエビ	ホッカイシマエビ	<i>Pandalus latirostris</i>	
ホッコクアカエビ	アマエビ、ナハソエビ	<i>Pandalus eous</i>	
トヤマエビ		<i>Pandalus hypsinotus</i>	
イセエビ	—	<i>Panulirus japonicus</i>	
タラバガニ	—	<i>Paralithodes camtschatica</i>	
アブラガニ	—	<i>Paralithodes platypus</i>	
ハナサキガニ	—	<i>Paralithodes brevipes</i>	
イバラガニ	—	<i>Lithodes turritus</i>	
ズワイガニ	—	<i>Chionoecetes opilio</i>	
ベニズワイガニ	—	<i>Chionoecetes japonicus</i>	
ケガニ	—	<i>Erimacrus isenbeckii</i>	
ガザミ	ワタガニ	<i>Portunus trituberculatus</i>	
シャコ	—	<i>Oratosquilla oratoria</i>	
【その他】			
イワシクジラ	—	<i>Balaenoptera borealis</i>	
ミンククジラ	—	<i>Balaenoptera acutorostrata</i>	
ナガスクジラ	—	<i>Balaenoptera physalus</i>	
ニタリクジラ	—	<i>Balaenoptera edeni</i>	
ザトウクジラ	—	<i>Megaptera nouvaengliae</i>	
マッコウクジラ	—	<i>Physeter macrocephalus</i>	
ツチクジラ	—	<i>Barardius bairdii</i>	
コビレゴンドウ	—	<i>Globicephala macrorhynchus</i>	
ハナゴンドウ	—	<i>Grampus griseus</i>	
オキゴンドウ	—	<i>Pseudorca crassidens</i>	
バンドウイルカ	—	<i>Tursiops truncatus</i>	
スジイルカ	—	<i>Stenella coeruleoalba</i>	
マダライルカ	—	<i>Stenella attenuata</i>	
イシイルカ	—	<i>Phocoenoides dalli</i>	

注)

1. 平仮名、カタカナ、漢字、混合いずれの表記も可。
2. 複合名の場合、下接名の語頭の濁音の取扱いは任意。
(例) スケトウタラ、スケソウタラ

また、発音の違いによる表記の若干の変化も可。

(例) イボダイ、エボダイ

3. 標準和名は「日本産魚類検索(第3版)」(中坊徹次)、「輸入される外国産魚類の標準和名について(第9版)」(おさかな普及センター資料館年報、(31): 4-16 (2012))、「日本近海貝類図鑑」(奥谷喬司)、世界海産貝類大図鑑(波部忠重・奥谷喬司)、原色日本大型甲殻類図鑑(三宅貞祥)、日本産エビ類の分類と生態(林健一)等による。
4. 一般的名称例は、本表に記載のない名称でも、標準和名よりも広く一般に使用されている名称があれば、国語事典、百科事典、公的機関による刊行物等での使用例に基づき表示できる。
5. 魚類のうち、標準和名の付けられていない魚種については、消費者庁が公表する「魚介類の名称のガイドラインに係る魚類の新標準和名の提唱手順実施要領」により、新たに標準和名を付けることを申請することができる。

(別表2)

海外漁場魚介類及び外来種の名称例

学名 (種名)	種・亜種の 標準和名	左欄に代わる 一般的名称例	使用できない 名称例	備考
【魚類】				
<i>Rostroraja eglanteria</i>	—	クリアノズ`スケイト (*)、カスハ`	—	*英名
<i>Anguilla rostrata</i>	アメリカウナギ`	ウナギ`、ウナギ` (ロ ストラータ種)	—	
<i>Synaphobranchus kaupii</i>	イロコアナゴ`	—	—	
<i>Ophichthus remiger</i>	マルアナゴ`	—	—	
<i>Ictalurus punctatus</i>	チャネルキャットフィッシュ	—	シミス`ダイ カワフク`	
<i>Pangasius hypophthalmus</i>	—	パンガ`シウス、 ハ`サ	—	
<i>Pangasius bocourti</i>				
<i>Mallotus villosus</i>	カラフトシシャモ	—	シシャモ	
<i>Sprattus sprattus</i>	—	ヨーロッパ`ラッ ト(*)		*英名
<i>Sardinella aurita</i>	—	サ`デー`イン イワシ	—	
<i>Sardina pilchardus</i>	—	サ`デー`イン ピ`ルチャート` イワシ	—	
<i>Argentina silus</i>	—	グ`レー`ター`シルバ`ース メルト	—	
<i>Osmerus mordax</i>	ニジ`ワカサギ`	レインボ`ースメルト (*)	—	*英名
<i>Oncorhynchus mykiss</i> (降海型)	ニジ`マス (降海 型)	スチールハット`トラウト (*) サーモン`トラウト (* *) スチールハット`	—	*英名 ** (河川 生活性の強 い) サケ・マス 類の降海型 の総称
<i>Salmo salar</i>	タイセイウサケ	アトランティックサーモン (*)	—	*英名
<i>Genypterus capensis</i>	キング`クリップ`	—	アマダ`イ	
<i>Genypterus blacodes</i>	リング`	キング`クリップ`		
<i>Pseudophycis bachus</i>	アカダ`ラ	—	—	
<i>Macruronus novaezelandiae</i>	ホキ	—	—	<i>Macruronus magellanicu</i>

				sはシノニム (異名)
タラ目メルルーサ科 属: <i>Merluccius</i>	メルルーサ属	メルルーサ(*)	タラ	* 属名
<i>Merluccius australis</i>	ヒタチダラ			
<i>Merluccius productus</i>	シカネダラ	ハシフィックホワイトインク		
<i>Gadus morhua</i>	タイセイヨウマダラ	—	—	
<i>Micromesistius australi spallidus</i>	ミナミダラ	—	—	
<i>Micromesistius australi saustralis</i>	パタゴニアミナミダラ	ミナミダラ	—	
<i>Micromesistius poutassou</i>	プタスタラ	ブルーホワイトインク(*)	—	* 英名
<i>Pollachius virens</i>	シロイトダラ	—	—	
<i>Urophycis tenuis</i>	—	ホワイトヘイク(*)	—	* 英名
<i>Lophius americanus</i>	—	アメリカンアングラー(*) アメリカンコウ	—	* 英名
<i>Beryx decadactylus</i>	ナンヨウキンメ	ヒラキンメ(*)	—	* 地方名
<i>Pseudocyttus maculatus</i>	ヒョウマトウダライ	—	—	
<i>Sebastes alascanus</i>	アラスカキジ	—	—	
<i>Helicolenus percooides</i>	ミナミメカサゴ	シーパーチ(*)	—	* 英名
<i>Sebastes variabilis</i>	ナカメヌケ	ナカメバル、ダスキー —ロックフィッシュ (*)	—	* 英名
<i>Sebastes norvegicus</i>	モトアカウオ	ゴールデン・レット フィッシュ(*) アカウオ メヌケ	—	* 英名
<i>Sebastes alutus</i>	アラスカメヌケ	アカウオ メヌケ	—	
<i>Sebastes mentella</i>	チヒロアカウオ	アカウオ メヌケ	—	
<i>Sebastes polyspinis</i>	キタノメヌケ	—	—	
<i>Sebastes entomelas</i>	ゴケメヌケ	カゴメヌケ	—	
<i>Sebastes ruberrimus</i>	アラスカアカゾイ	メヌケ	—	
<i>Sebastes borealis</i>	ヒレグロメヌケ	メヌケ	—	
<i>Sebastes viviparus</i>	ニシアカウオ	—	—	
<i>Lates niloticus</i>	ナイルアカメ	ナイルパーチ(*)	ススキ	* 英名

			シロスズキ	
<i>Lateolabrax maculatus</i>	タイリクスズキ	—	—	
<i>Polyprion americanus</i>	アルゼンチンオオハタ	—	—	
<i>Polyprion oxygeneios</i>	ミナミオオスズキ	ニュージールランドオオハタ	—	
<i>Epigonus telescopus</i>	オオヤセムツ	カーシナルフィッシュ (*)	—	* 英名
<i>Trachurus trachurus</i>	ニシマアジ	アジ	—	
<i>Trachurus novaezealandiae</i>	ニュージールランドマアジ		—	
<i>Trachurus declivis</i>	ミナミアジ		—	
<i>Trachurus murphyi</i>	チリマアジ		—	
<i>Nemipterus hexodon</i>	ニジイトヨリ	—	—	
<i>Pagrus auratus</i>	コウシュウマダイ	タイ	—	
<i>Sillago bassensis</i>	アメギス	キス	シロギス	
<i>Sillago aeolus</i>	ホシギス			
<i>Sillago sihama</i>	モトギス			
<i>Sillago robusta</i>	コガネギス			
<i>Sillago maculata</i>	—	キス、トランペッターシラコ (*)		* 英名
<i>Pseudopentaceros richardsoni</i>	ミナミサカリツボダイ	クサカリツボダイ	—	
<i>Latris lineata</i>	フエフキカノハダイ	—	—	
<i>Scortum barcoo</i>	—	ハルコクランター (*)、ジエイトパーチ	シマイサキ	* 英名
<i>Dissostichus eleginoides</i>	マジエランアイメ	メロ (*)	キンムツ	* 取引名
<i>Dissostichus mawsoni</i>	ライキョダマシ	メロ (*)	ムツ	
<i>Rexea solandri</i>	ミナミコカマス	—	—	
<i>Thyrsites atun</i>	ミナミオオシヤキ	ミナミクロチ	—	
<i>Gasterochisma melampus</i>	ウロコマグロ	カストロ	—	
<i>Rachycentron canadum</i>	スキ	—	クロカンパチ トロカンパチ	
<i>Pomatomus saltatrix</i>	アミクリ	ブルーフィッシュ (*)	—	* 英名
<i>Scomber scombrus</i>	タイセイヨウサバ	ノルウェーサバ サバ	—	
<i>Oreochromis niloticus</i>	ナイルティラピア	イズミダイ	—	
<i>Schedophilus velaini</i>	ミナミクロメダイ	—	—	
<i>Hyperoglyphe antarctica</i>	ミナミメダイ	—	—	

<i>Seriolella punctata</i>	シルハ ^ゝ	シルハ ^ゝ -ワレフ ^ー (*) キンヒラス	オキブ ^リ	*英名
<i>Seriolella caerulea</i>	シロヒラス	ホワイトワレフ ^ー (*)	オキブ ^リ 、キンヒラス	
<i>Seriolella brama</i>	オキヒラス	コモンワレフ ^ー (*)		
<i>Glyptocephalus cynoglossus</i>	タイセイヨウヒレク ^ロ	ウイッチ ⁽ *) カレイ	—	*英名
<i>Glyptocephalus zachirus</i>	ヒレナガ ^{ナメタ}	カレイ	—	
<i>Hippoglossus hippoglossus</i>	タイセイヨウオヒョウ	オヒョウ	—	
<i>Hippoglossoides platessoides</i>	ク ^レ ーンラント ^ゝ アカ カレイ	アメリカンフ ^レ イス (*)、カレイ	—	*英名
<i>Hippoglossoides elassodon</i>	ウマガ ^レ イ	シロカ ^レ イ カレイ	—	
<i>Limanda ferruginea</i>	—	イエローテールフラウン ター ⁽ *) カレイ	—	*英名
<i>Limanda limanda</i>	ニシマガ ^レ イ	カレイ	—	
<i>Isopsetta isolepis</i>	—	ハ ^ゝ ターソール ⁽ *) カレイ	—	*英名
【貝類】				
<i>Notohaliotis ruber</i>	ア ^カ ア ^ワ ビ ^ゝ	—	—	
<i>Haliotis</i> 属 (ミミガイ属)、 <i>Stomatella</i> 属(ヒメアワビ属)	ア ^カ ネ ^ア ワ ^ビ ゝ、ヒメア ^ワ ビ ^ゝ 等	ア ^ワ ビ ^ゝ	—	
<i>Concholepas concholepas</i>	ア ^ワ ビ ^ゝ モト ^キ	ロコカ ^イ (*)	チ ^リ ア ^ワ ビ ^ゝ	*原産国チ リでの名称
<i>Neptunea arthritica cumingii</i>	チョウセンホ ^ラ	ツツ ^ゝ 、ハ ^ゝ イ	ササ ^エ	
<i>Rapana venosa</i>	ア ^カ ニシ	—	ササ ^エ	
<i>Perna canaliculus</i>	モ ^エ キ ^ゝ イ ^カ イ	ハ ^ゝ ナカ ^イ	—	
<i>Argopecten irradians</i>	—	ア ^メ リ ^カ イ ^タ ヤ ^カ イ ハ ^ゝ イ・スキヤロップ ^ゝ (*)	ホ ^タ テ ^カ イ	*英名
<i>Argopecten purpuratus</i>	—	ム ^ラ サ ^キ イ ^タ ヤ ^カ イ ハ ^ゝ フ ^リ ッ ^シ ュ・スキ ヤロップ ^ゝ (*)	ホ ^タ テ ^カ イ	*英名
<i>Placopecten magellanicus</i>	—	マ ^ゼ ラ ^ン ツ ^キ ヒ ^カ イ テ ^ィ フ [・] シ ^ー ・スキ ヤロップ ^ゝ (*)	ホ ^タ テ ^カ イ	*英名
<i>Spisula solidissima</i>		ア ^メ リ ^カ ウ ^ハ カ ^イ	ホ ^タ テ ^カ イ	*英名

		アトランティック・ サーフクラム(＊)カナ ダホッキガイ		
<i>Spisula polynyma</i>	ナガウバガイ	カナダホッキガイ	ウバガイ ホッキガイ	
<i>Corbicula</i> 属(シジミ属) <i>Corbicula fulminea</i>	タイワンシジミ	シジミ(＊)	—	*シジミ属の 総称
<i>Ruditapes variegatus</i>	ヒメアサリ	アサリ	—	
<i>Metatrix</i> 属(ハマグリ属) <i>Meretrix lusoria</i> <i>Metatrix lamarckii</i> <i>Metatrix petechialis</i> <i>Metatrix meretrix</i> <i>Metatrix lyrata</i>	ハマグリ チョウセンハマグリ シナハマグリ タイワンハマグリ ミスハマグリ 等	ハマグリ(＊)	—	*ハマグリ属の 総称
<i>Mercenaria mercenaria</i>	—	ホンビノスガイ	ハマグリ	
<i>Semele zebuensis</i>	アサジガイ	—	—	
<i>Paphia undulata</i>	イヨスタレ	—	—	
【頭足類】				
<i>Loligo opalescens</i>	カリフォルニアヤリイカ	—	—	
<i>Dosidicus gigas</i>	アメリカオオカキ	—	—	
【甲殻類】				
<i>Pleoticus muelleri</i>	—	アルゼンチンアカエビ	—	
<i>Penaeus dourarum</i> など	—	ピンクエビ エビ		
<i>Penaeus indicus</i>	インドエビ	エビ		
<i>Penaeus merguensis</i>	—	バナナエビ エビ		
<i>Penaeus vannamei</i>	シロアシエビ	バナマイ		
<i>Penaeus monodon</i>	ウシエビ	ブラックタイガー		
<i>Penaeus esculentus</i>	—	イリアンタイガー オーストラリアタイガー エビ	—	
<i>Metapenaeus endeavouri</i>	—	エンデバーシュリン プ(＊) エビ	—	*英名
<i>Pandalus platyceros</i>	—	ホタンエビ	—	
<i>Homarus americanus</i>	—	アメリカンロブスター	—	
<i>Panulirus cygnus</i>	オーストラリアエビ	—	—	
<i>Jasus novaehollandiae</i>	オーストラリアミミエ	—	—	

	エビ [♂]			
<i>Jasus lalandii</i>	アフリカミエビ [♂]	—	—	
<i>Lithodes antarcticus</i>	チリイ [♂] カ [♂] ニ	—	—	

注)

1. 平仮名、カタカナ、漢字、混合いずれの表記も可。
2. 複合名の場合、下接名の語頭の濁音の取扱いは任意。
(例) すけそうだら、すけそうたら
また、発音の違いによる表記の若干の変化も可。
(例) ナイルティラピア、ナイルテラピア
3. 標準和名は「日本産魚類検索(第3版)」(中坊徹次)、「輸入される外国産魚類の標準和名について(第9版)」(おさかな普及センター資料館年報、(31): 4-16 (2012))、「日本近海貝類図鑑」(奥谷喬司)、世界海産貝類大図鑑(波部忠重・奥谷喬司)、原色日本大型甲殻類図鑑(三宅貞祥)、日本産エビ類の分類と生態(林健一)等による。
なお、原則として、複数の標準和名が提唱されている魚種については、先に提唱された名称を標準和名として記載している。
4. 一般的名称例は、本表に記載のない名称でも、標準和名よりも広く一般に使用されている名称があれば、国語事典、百科事典、公的機関による刊行物等での使用例に基づき表示できる。
また、魚類については、国際的に広く認められているデータベース (FishBase (<https://www.fishbase.de/home.htm>) 等) の登録名に基づき表示できる。
5. 魚類のうち、標準和名の付けられていない魚種については、消費者庁が公表する「魚介類の名称のガイドラインに係る魚類の新標準和名の提唱手順実施要領」により、新たに標準和名を付けることを申請することができる。